

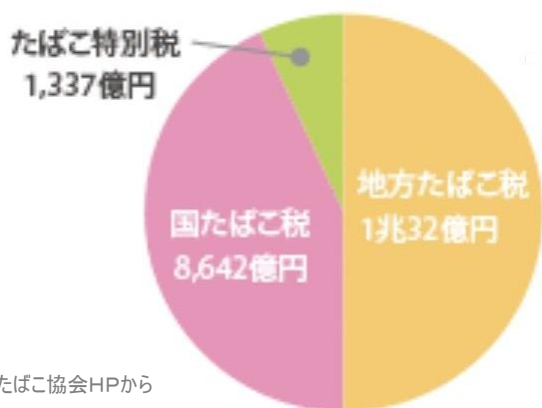
# 週刊 タバコの正体

全国に1880万人いると推定されている喫煙者が、一年間でどれだけのタバコを消費していると思いますか。(一社)日本たばこ協会の発表によると平成29年度のタバコの販売本数は約1500億本、金額にすると約3兆円となっています。タバコの値段の約60%は税金なので、下図のグラフのように3

## 平成29年度 年間たばこ税額の内訳

兆円のうち約2兆円は税金として国や地方の財源となります。

【たばこ税の内訳】



(一社)日本たばこ協会HPから

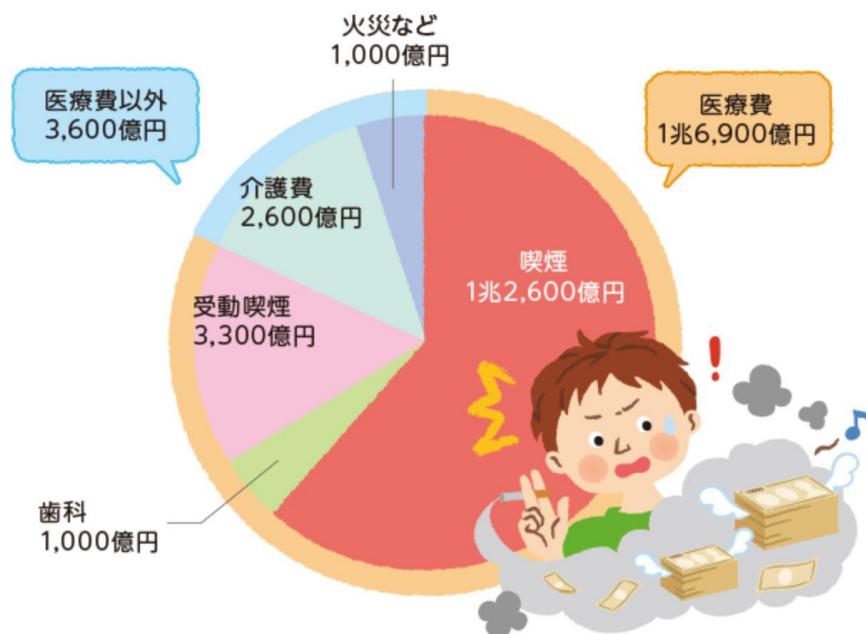
〔出典:財務省ホームページ・総務省ホームページ〕

このタバコ税2兆円は何に使ってもよい「一般財源」として納められるので、私たちの日常生活に何らかの形で役立っているはずですが、国や地方もこのタバコ税をあてにして毎年の予算を立てているので、タバコが売れると助かる訳です。

しかし、タバコは売れば売れるほど喫煙者の健康は損なわれます。すると当然、病気になる人が増え医療費が多く必要になってきます。

## たばこによる総損失額 計2兆500億円 [2015年度]

さらに喫煙者本人の医療費に加え、受動喫煙被害などの損失額を調査算出すると左図のグラフのように、その総損失額は2兆円を超えます。



つまり、2兆円の税収を得るために2兆円以上の損失を出している訳です。一見、タバコは税収で役立っていますが、じつは損失の方が大きいので差し引きするとマイナスなのです。

だから、やっぱりタバコは「百害あって一利なし」ですよ。

たばこ規制の行動経済・医療経済学的評価に関する研究：受動喫煙防止等のたばこ対策の推進に関する研究。

厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究. 2018.

日本医師会 HPから

産業デザイン科 奥田 恭久